



# 令和3年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年11月6日

上場会社名 株式会社アサnte

上場取引所 東

コード番号 6073 URL <https://www.asante.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮内 征

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 中尾 能之

TEL 03-3226-5511

四半期報告書提出予定日 令和2年11月6日

配当支払開始予定日

令和2年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和3年3月期第2四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第2四半期	7,452		1,166		1,265		825	
2年3月期第2四半期								

(注) 包括利益 3年3月期第2四半期 866百万円 ( %) 2年3月期第2四半期 百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第2四半期	66.84	
2年3月期第2四半期		

(注) 令和3年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、令和2年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
3年3月期第2四半期	17,308	13,820	79.9	1,119.27
2年3月期				

(参考) 自己資本 3年3月期第2四半期 13,820百万円 2年3月期 百万円

(注) 令和3年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、令和2年3月期の数値については記載しておりません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期		30.00		30.00	60.00
3年3月期		30.00			
3年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,762		1,338		1,385		841		68.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

令和3年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年3月期2Q	12,348,500 株	2年3月期	12,341,900 株
期末自己株式数	3年3月期2Q	295 株	2年3月期	295 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年3月期2Q	12,343,444 株	2年3月期2Q	12,341,626 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社は、令和2年7月1日付で株式会社ハートフルホームの全株式を取得しました。これに伴い、令和3年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しております。
2. この資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現性を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、雇用情勢が弱い動きとなっているなかで、企業収益も大幅な減少が続く、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの市場におきましては、国策の「既存住宅の長寿命化とメンテナンスを重視する方針」は不変で、莫大な潜在需要規模もそのまま存在するものと見ております。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響により、景気は依然として厳しい状況にありますが、個人消費は持ち直しの動きがみられました。

このような状況下において、当社は成長戦略であるサービス分野の拡充と営業エリアの拡大における一段の進化を図るため、令和2年7月1日付で株式会社ハートフルホームの全株式を取得し、完全子会社化いたしました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、当社はお客様並びに従業員の安全を最優先に考え、第1四半期に全営業拠点において新規のお客様に対する訪問営業を一定期間自粛いたしました。一方で、当社事業の社会的責任を考慮し、白蟻対策の必要性を訴求するための広告宣伝活動、お客様からの申込対応及び既存のお客様への対応は、感染対策に十分な注意を払いながら取り組んでまいりました。

その後、緊急事態宣言の解除に伴い新規の訪問営業も順次再開し、6月以降には全営業拠点で活動を再開いたしました。消費マインドの冷え込みや感染拡大への警戒から営業活動も制限される等、新型コロナウイルス感染症による影響は続きました。

以上の取り組みの結果、第2四半期連結累計期間の売上高は7,452百万円、売上総利益は5,334百万円、営業利益は1,166百万円、経常利益は1,265百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は825百万円となりました。

#### (経営成績に関する特記事項)

当社グループの業績(特に利益)は、第2四半期連結累計期間に偏重する傾向があります。これは、例年5月をピークとして4月から7月頃まで、白蟻の活動が活発化し、白蟻防除関連の売上高が増加するためであります。この季節的変動により、四半期連結会計期間末ごとの財務内容、経営指標にも変動が生じます。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、17,308百万円となりました。

流動資産は11,445百万円となり、主な内訳は、現金及び預金9,129百万円、売掛金1,879百万円であります。固定資産は5,862百万円となりました。

負債は、3,487百万円となりました。流動負債は2,791百万円となり、固定負債は695百万円となりました。

純資産は、13,820百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金11,839百万円であります。

この結果、自己資本比率は79.9%となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、9,129百万円となりました。

営業活動により増加した資金は896百万円となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益1,265百万円、主な減少要因は、法人税等の支払額327百万円であります。

投資活動により減少した資金は408百万円となりました。主な減少要因は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出419百万円であります。

財務活動により減少した資金は405百万円となりました。主な減少要因は、配当金の支払額364百万円でありま

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想などにつきましては、令和2年8月21日公表の予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

		当第2四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金		9,129,152
売掛金		1,879,557
製品		71,894
仕掛品		28,180
原材料及び貯蔵品		180,910
その他		156,970
貸倒引当金		△1,328
流動資産合計		11,445,337
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)		1,455,373
土地		2,981,584
その他(純額)		168,961
有形固定資産合計		4,605,920
無形固定資産		
のれん		486,154
その他		46,391
無形固定資産合計		532,546
投資その他の資産		
その他		752,701
貸倒引当金		△28,430
投資その他の資産合計		724,270
固定資産合計		5,862,737
資産合計		17,308,074
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金		334,881
短期借入金		70,000
1年内返済予定の長期借入金		263,952
未払法人税等		450,254
賞与引当金		270,321
その他の引当金		19,800
その他		1,382,606
流動負債合計		2,791,816
固定負債		
長期借入金		455,600
退職給付に係る負債		3,994
資産除去債務		90,309
その他		145,391
固定負債合計		695,295
負債合計		3,487,111

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間  
(令和2年9月30日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	1,161,195
資本剰余金	861,195
利益剰余金	11,839,788
自己株式	△584
株主資本合計	13,861,593
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	540
退職給付に係る調整累計額	△41,170
その他の包括利益累計額合計	△40,630
純資産合計	13,820,963
負債純資産合計	17,308,074

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年9月30日)
売上高	7,452,681
売上原価	2,117,988
売上総利益	5,334,692
販売費及び一般管理費	4,168,104
営業利益	1,166,588
営業外収益	
受取利息	696
雇用調整助成金	44,394
受取保険金及び配当金	62,020
その他	2,612
営業外収益合計	109,724
営業外費用	
支払利息	2,889
リース解約損	2,636
支払手数料	4,504
その他	439
営業外費用合計	10,469
経常利益	1,265,842
税金等調整前四半期純利益	1,265,842
法人税、住民税及び事業税	342,154
法人税等調整額	98,597
法人税等合計	440,752
四半期純利益	825,090
親会社株主に帰属する四半期純利益	825,090

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年9月30日)
四半期純利益	825,090
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△43
退職給付に係る調整額	41,170
その他の包括利益合計	41,127
四半期包括利益	866,218
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	866,218

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	1,265,842
減価償却費	96,345
のれん償却額	18,005
貸倒引当金の増減額(△は減少)	250
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,636
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12,447
受取利息及び受取配当金	△696
支払利息	2,889
リース解約損	2,636
売上債権の増減額(△は増加)	△180,972
たな卸資産の増減額(△は増加)	△19,718
仕入債務の増減額(△は減少)	4,940
その他	△5,464
小計	1,192,870
利息及び配当金の受取額	694
利息の支払額	△2,842
法人税等の支払額	△327,661
保険金の受取額	35,702
リース解約損の支払額	△2,636
営業活動によるキャッシュ・フロー	896,125
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
固定資産の取得による支出	△38,506
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△419,275
その他	49,201
投資活動によるキャッシュ・フロー	△408,580
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入れによる収入	81,198
長期借入金の返済による支出	△126,822
配当金の支払額	△364,757
その他	4,712
財務活動によるキャッシュ・フロー	△405,668
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	81,876
現金及び現金同等物の期首残高	9,047,275
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,129,152

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。